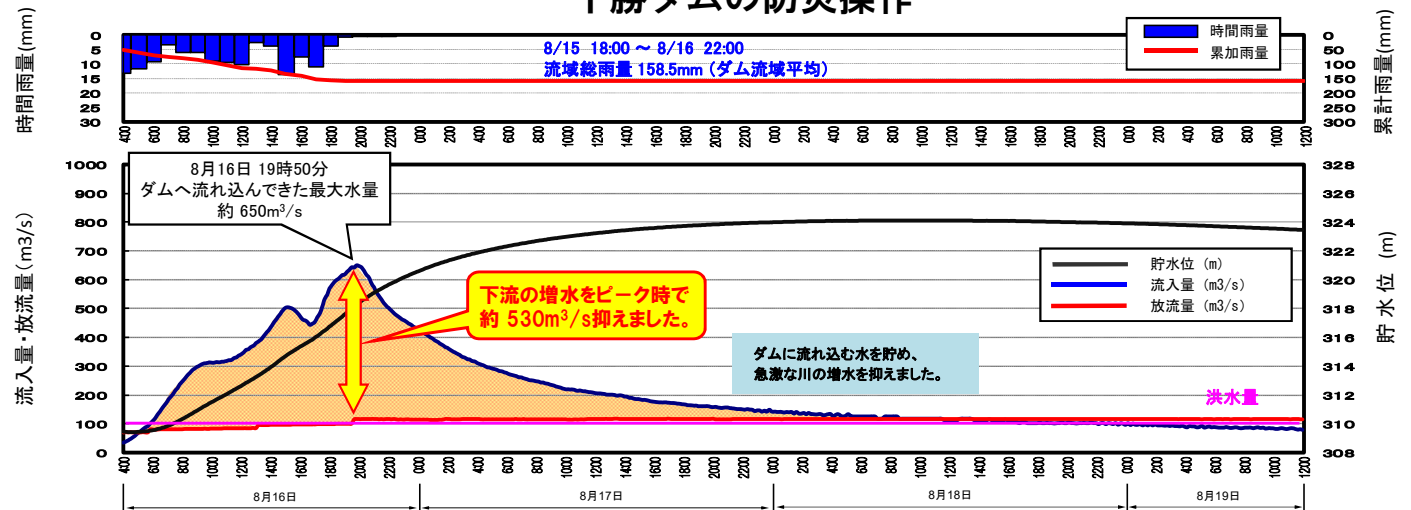
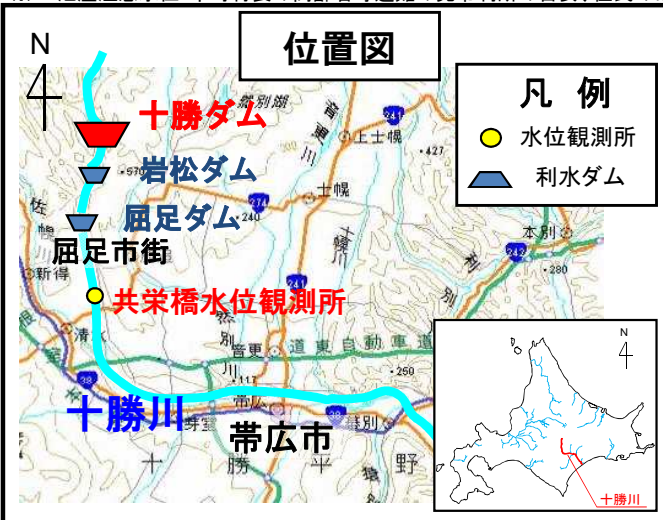


と か ち ダム整備が効果を発揮（北海道 十勝ダム）（国管理）

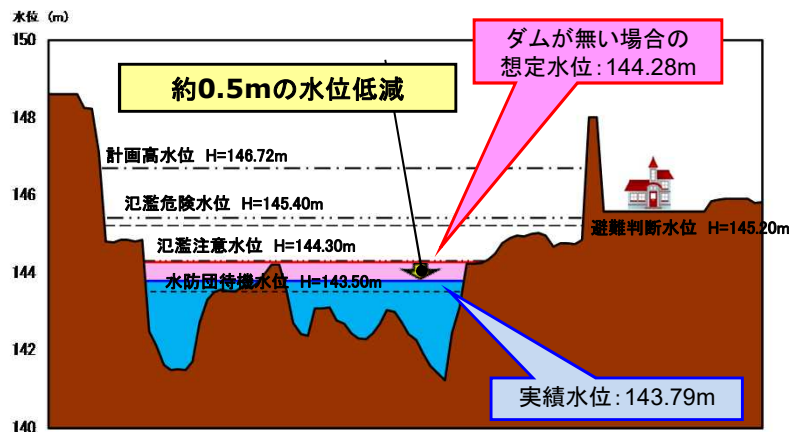
- 十勝ダムでは洪水をダムに溜め込み下流河川の水位上昇を抑えて、洪水被害を軽減するとともに発電に利用しています。
- 十勝ダムの防災操作によって下流河川の水位低減を図り、下流の清水町（共栄橋水位観測所）では水位を約0.5m 低減させる効果があったものと推測されます。
- 令和4年8月15日～16日 前線を伴った低気圧による大雨により、十勝ダムでは洪水量を超える流入量を観測。
- 仮にダムが整備されていなければ、**氾濫注意水位**^{※1}に迫る出水となったことが想定されます。

※1 氾濫注意水位: 市町村長の高齢者等避難の発令判断の目安、住民のはん濫に関する情報への注意喚起、水防団の出動の目安となる水位。

十勝ダムの防災操作



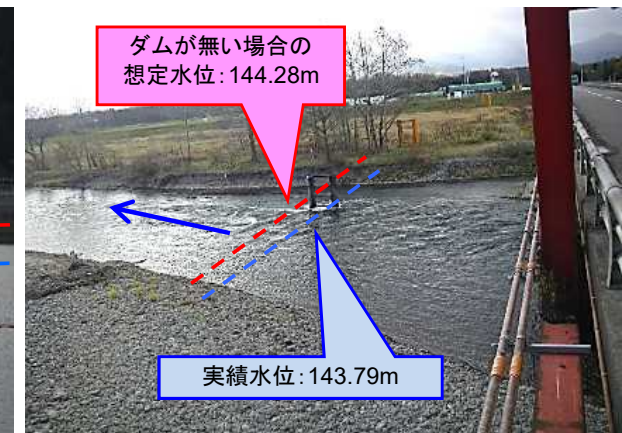
共栄橋水位観測所地点における水位低減効果



十勝ダム貯水状況



共栄橋水位観測所付近



※本資料の数値は速報値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。